

2026年度 長岡大学シラバス

授業科目名	中国語 I A (Chinese I A)					担当教員	梅田 周 (ウメダ シュウ)	
2020-23 年度 入学者(20K-23K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	認知定着・確認型 AL、資格対応 科目
	2011-0-12-014	教養科目	選択必修	2 単位	1 年次	通年		
2024-25 年度 入学者(24K-25K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	認知定着・確認型 AL、資格対応 科目
	2411-0-12-012	教養科目	選択必修	2 単位	1 年次	通年		

① 授業のねらい・概要					
<p>「中国語 I」は複数のクラス (A・B) がある。本 A クラスでは中国語検定 4 級合格を目指して学習を進めるため、他のクラスとは違いテキストの学習速度が速いこと、毎回の授業でミニテストを実施することが特徴である。進め方としては、テキストを使って体系的に中国語を学習する。また、文化や食べ物などの紹介も行い理解を深める。また、希望者は検定に挑戦し合格することで、自分の能力を可視化し、就職活動、留学、大学院進学など将来のための大きな強みにしてもらいたい。</p>					
② ディプロマ・ポリシーとの関連					
コミュニケーション能力					
③ 授業の進め方・指示事項					
<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を使用して授業を進めるため、各自必ず購入し持参すること。テキストを持参しないものは欠席扱いとする。販売は授業ないで行う ・連絡事項や課題提出は Google クラウドを使用するので各自アプリを用意すること。 ・授業は毎回以下の①～④のサイクルで進める。 <p>-----</p> <p>①15 分 前回講義内容の確認小テスト ②5 分 小テスト答え合わせ&上位得点者表彰 ③40 分 教科書解説 ④30 分 音読練習&演習問題</p> <p>-----</p> <p>計 90 分</p>					
④ 関連科目・履修しておくべき科目と履修に望ましい予備知識・技能					
関連科目として「中国語 II」へ続くので二年次に継続して履修することを推奨する。					
⑤ テキスト (教科書) ※授業で使用する。					
楊凱栄・張麗群 (2015) 「LOVE! 上海 初級」朝日出版社 2,400 円 (+税) 2640 円 ちょうど金額を用意 ※授業初回で購入方法について説明をする。					
⑥ 参考図書・指定図書 ※授業では使用しないが、授業内容に関係し、理解を深めるために必要とする。					
戴曉旬 (2016) 「合格奪取! 中国語検定 4 級トレーニングブック (CD2 枚付改訂版)」アスク出版 長澤文子・盧尤 (2013) 「出るところだけ! 中国語検定 4 級合格一直線」アスク出版 日本中国語検定協会公式 WEB サイト http://www.chuken.gr.jp/tcp/grade.html					
⑦ 担当教員からのメッセージ (昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等)					
※本シラバスは予定であり、実際の履修者人数や学習者のニーズによって適宜変更を加える可能性がある。 <ul style="list-style-type: none"> ・予習の必要はないが、復習は必要である。 ・確認小テストのための復習を毎回 90 分程度以上勉強すること。 ・検定対策用のプリントを配布するので、各自取り組むこと。 ・希望者へは ICT を活用し、学習を助ける動画教材や e ラーニングを適宜行う。 					
⑧ 評価 A に対応する具体的な学習到達目標の目安					
(1) 本科目を 1 年間真剣に取り組めば中国語検定の 4 級に合格するレベル (2) 中国語の発音や四声について理解及び使用できる (3) 基礎的な中国語の語彙や文法を理解及び使用できる					
⑨ ルーブリック					
評価基準	S	A	B	C	D
評価項目	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(1) 4 級レベルの語彙力	語彙 1,000 語程度を正確に理解し、授業内容を越えた学修成果を示している	語彙 800 語程度を理解し、授業内容を越えた学修成果を示している	語彙 600 語程度を、概ね理解し、授業内容と同じ学修成果を示している	語彙 400 語程度を学習し、最低限の学習成果を示している	語彙 200 語程度を学習したものの、学習成果を示せていない

(2)	4級レベルの文法力及び読解力	文法事項を正確に理解し、授業内容を超えた学修成果を示している	文法事項を理解し、授業内容を超えた学修成果を示している	文法事項を概ね理解し、授業内容と同じ学修成果を示している	文法事項を学習し、最低限の学習成果を示している	文法事項を学習したものの、学習成果を示せていない
(3)	4級レベルの聴解力	リスニングを正確に理解し、授業内容を超えた学修成果を示している	リスニングを理解し、授業内容を超えた学修成果を示している	リスニングを概ね理解し、授業内容と同じ学修成果を示している	リスニングを学習し、最低限の学習成果を示している	リスニングを学習したものの、学習成果を示せていない

⑩ 学習の到達目標（評価項目）とその評価の方法、フィードバックの方法

学習到達目標（評価項目）	定期試験 (レポート含む)	小テスト	課題	発表・ 実技	授業への 取組姿勢・意欲	その他	合計
総合評価割合	80%	20%					100%
(1) 4級に合格するレベル	60%						60%
(2) 発音や四声の理解	10%	10%					20%
(3) 語彙や文法の理解	10%	10%					20%
評価項目「その他」詳細	特記事項なし						
フィードバックの方法	毎回の小テストで採点したものを返却する。評価コメントを加える。						

⑪ 授業計画と学習課題

回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分）（※特別な持参物）	
1	ガイダンス及び発音練習①		分
2	発音練習②	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
3	第1課 浦東空港にて	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
4	第2課 タクシーに乗って	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
5	第3課 ホテルでお茶を	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
6	第4課 私の家族	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
7	第5課 趣味は映画です	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
8	第6課 大学の図書館へ	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
9	第7課 放課後	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
10	第8課 上海の交通	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
11	第9課 地下鉄駅付近にて	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
12	第10課 上海の”小吃”	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
13	第11課 ちょっとお腹が空いた	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
14	第12課 突然の雨	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
15	まとめ 中国語検定4級模擬試験	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
16	ガイダンス及び前期の復習	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
17	第14課 おなかいっぱいです	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
18	第15課 外灘の夜景	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
19	第16課 上海語はおもしろい	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
20	第17課 ホテルの部屋から	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
21	第18課 どうしたの？	前回授業の復習、小テスト勉強	120分

22	第19課 上海は魅力的	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
23	第20課 また会いましょう	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
24	第1課 虹橋空港にて	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
25	第2課 地下鉄に乗って	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
26	第3課 上海の交通は便利です	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
27	第4課 2週間上海にいます	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
28	第5課 豫園でショッピング	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
29	第6課 道を探ねる	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
30	第7課 オールドジャズバンド	前回授業の復習、小テスト勉強	120分
⑫ アクティブラーニングについて			
知識定着・確認型ALを採用する。毎回の授業内で前回学習した内容の確認小テストを行うことで、定着度を測る。それにより、語学力を可視化することが可能となり日々の学習の進捗を管理できるとともに、目標である資格試験合格へ近づける。			

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
特記事項なし
実務経験と授業科目との関連性
特記事項なし